

インテリア企画

## 建築と家具・小物をなじませ空間を豊かにする秘訣 壁と床の「感度」を高める

日本の住宅建築は世界中のメディアから注目されていますが、なぜか出遅れているのがインテリア。その主な原因の一つとして指摘されるのが、無表情な壁と床です。インテリアを占める2大要素の感度を高めて豊かにすることは、建築と物をなじませ、コーディネート幅を広げるきっかけにもなります。

撮影／林 雅之 プランニング・スタイリング／モダンリビング  
フラワーアレンジ／坂本ひろ子(アルドアーズ)

撮影協力／平田タイル(タイル) イクタ(フローリング) カラーワークス(塗料)

THE SECRET TO ENRICH  
WALL AND FLOOR



淡い色の床や壁と、木の風合いがナチュラルな家具たちが美しく調和するダイニング。黒い曲木のチェアが空間のアクセントになっている。

多色使いの天然石タイルと色壁が家具や小物のまとめ役

# DINING

家族やゲストとの集いの場であるキッチンとダイニングの床一面にタイルを敷いて、土間のような空間に。タイルは清掃性が良いので手入れも簡単。広い面積にタイルを張る際は家具を静かに引き立てるニュートラルな色合いを選ぶのがポイント。壁はタイルに合わせた淡いグリーン、フローリングはグレーをセレクト。たくさんの色を使っているのに統一感があるのは床に用いたタイルがベージュや薄水色、グレーなどさまざまな色の天然石で構成されているから。空間自体に素材感があるので自然素材の木の家具も違和感なく溶け込む。

THE SECRET TO ENRICH  
**WALL AND FLOOR**



タイル: OYSTER SLATE MOSAIC 22×46mm(ピース) 設計価格¥21,000/㎡(平田タイル)

塗料(色壁): LIGHT BLUE 22 ¥15,000/2.5ℓ缶

塗料(巾木): RAILINGS 31 ¥19,500/2.5ℓ缶(2点共ファロー&ポール/カラーワークス)

フローリング: gradiente flooring GRIGIO CHIARO-2 ¥25,000/㎡(イクタ)

ダイニングテーブル「TECTA M21」W1780×D1370×H750mm ¥478,000~(アクタス・新宿店) ダイニングチェア「N014」W410×D515×H840・SH460mm 各¥48,000(すべてザ・コンランショップ) ペンダントランプ「リング」〈シェード〉約W250×D250×H400mm 〈チェーン〉約1500mm ¥150,000 (H.P.DECO) ウォールランプ「ボシェット」W197×D99×H145mm ¥38,000(日本フロス) キャビネット「BM 57 サイドボードキャビネット」W1385×D500×H905mm ¥833,334 アート(壁掛け・右)「オラフ・ルードによる水彩画1925年」作:オラフ・ルード 525×410mm ¥166,667 〈床置き〉「ウォレス・ティンによるリトグラフ〈WT001〉」作:ウォレス・ティン 1000×705mm ¥138,889 〈左〉「ウォレス・ティンによるリトグラフ〈WT002〉」作:ウォレス・ティン 1000×705mm ¥138,889 (すべてルカスカンジナビア) ガラスのシェルフ ¥55,000 (ロイズ・アンティークス エゴイスト) ヘルント・フリーベリのベース(上段右から) ¥150,000 ¥240,000 ¥320,000 ¥170,000 〈下段右から〉 ¥200,000 ¥240,000 ヘルント・フリーベリのボウル ¥120,000 (すべてギャラリー・北欧器) キャビネット上の陶器のオブジェ ¥1,800,000 テーブル上のプレート(6点セット) ¥600,000 (2点共西洋骨董陶磁ロムドシン) ガラス各 ¥5,000 テーブル上のオブジェ ¥6,000 (すべてリビング・モティーフ) フルーツボウル ¥260,000 キャンドルスタンド ¥79,000 (2点共クリストフル 青山本店)

モダンリビングでは、ハードである建築とソフトであるインテリア、その両方が互いに引き立て合って初めて住み手らしい理想の「家」が完成すると考えています。

日本は住宅建築や商業建築の分野では先進国であっても、インテリアに話題が及ぶと、後進国といわざるを得ません。欧米ではインテリア関連のアイテムの流通量が日本よりも圧倒的に多いという恵まれた環境ですが、それにしても日本の住宅のインテリアは味気なさすぎます。モダンで端正な建築に似合うシンプルなお家具というコーディネートは一つの正当性のある回答といえますが、そこに住み手らしさはあるのでしょうか？ シンプルモダン≡没個性になっている場合も少なくありません。

海外と日本のインテリアの差はど

こにあるのか……。海外のインテリアデザイナーの作品集や洋雑誌を見て分析すると、その差が、壁と床の表情にあることが分かりました。壁と床は建築でもなく家具や小物でもない。中間領域、といえる存在。

この領域の表情を豊かにする≡感度を高めることで、建築と置く物が自然となじんでくるのです。例えばアンティークショップで手に入れた一点ものチェスト。壁や床にクラシックなデザイン要素を取り入れると、住み手の個性を映す物と建築がグラデーションでつながります。

このインテリア特集では、日本の新築のモダンな住宅で、壁と床の感度を高める方法がある程度のリアリティをもって提案したいと考えました。リビング、ダイニング、コージーカーナー、書斎カーナーの4つの

シーンをコーディネートしています。いずれもLDKがひと続きになった空間の一部。画一的になりがちなLDKの表情を豊かにしたかったのです。また、企画の意図をストレートに表現したかったので、すべてのシーンを、舞台のようにあえてセットでつくりました。色や素材の強弱や使用面積の大小など、実際のLDKでの使用を想定しています。

リビングやダイニングでは、中間領域が主張しすぎないように、色味を抑えたり面積を小さくするなどバランスをとりました。面積の小さな書斎カーナーやコージーカーナーは空間全体のポイント。住み手の個性をより表現できる場として、色や素材に主張の強いものを選んでいきます。壁と床の感度を上げるものとして、フローリングや塗料があります

が、それに加えタイルに注目しました。水回りでの使用が一般的ですが、釉薬の表情や形のバリエーションが豊富で、ラグジュアリーな住宅のメインスペースの一部になるポテンシャルを備えています。

各シーンではフローリングや色、タイルで演出したシンプルなお空間を背景に、メインの家具は日本で購入できるラグジュアリーブランドのものを選びました。そこにアンティーク家具やヴィンテージアイテム、アートや小物を合わせています。

日本の住宅建築は成熟期を迎えています。そのレベルにインテリアが追いつくためには、壁と床の感度を上げること——。建築の多様な要素を受け入れる柔軟性が高まり、住み手が選んだものが空間と一体となった上質な家が完成します。

## なぜ壁と床の感度を上げる必要があるのか？

〈右〉ランダムなタイルの色合いが魅力的な「オースターズレートモザイク」。マットな質感は広い場所に使ってもノイズにならない。〈左〉廊下との間に段差を設け、空間を緩やかにゾーニングしている。

## THE SECRET TO ENRICH WALL AND FLOOR

表情を持つ床や壁が  
家具と建築の関係を豊かにする

## DINING



# THE SECRET TO ENRICH WALL AND FLOOR



タイル (グリーン): **Old Français** 102×102mm 設計価格¥15,000/㎡(平田タイル)  
タイル (グレー): **STUDIO PONE** 198×25mm ¥600/枚(平田タイル)  
タイル (ホワイト): **STUDIO BAB** 198×27mm ¥600/枚(平田タイル)  
塗料 (巾木): **CHARLESTON GRAY 243** ¥19,500/2.5畳缶(ファロー&ボール/カラーワークス)  
ソファ「ヤング」W3600×D1050×H780・SH380mm ¥2,038,000 オットマン「ヤング」  
W1600×D600×H380mm ¥488,000 サイドテーブル「リング」φ550×H530mm ¥  
588,000 クッション〈青〉¥54,000 (すべてミノッティ) キャビネットW1010×D430×  
H1750mm ¥350,000 (イデーショップ 自由が丘店) 手前のラウンドテーブルφ780×H730mm ¥  
60,000 (on the shore) フロアランプφ410×H1560mm ¥75,000 プラントスタンドW310×  
D310×H930mm ¥68,000 (2点共ロイズ・アンティークス エゴイスト) ラグW2500×H3500  
mm ¥813,250 (カッシーナ・イクスシー 青山本店) アート〈右〉「Lithograph in colours 1981  
(MA003)」作: モーエンス・アナセン 490×675mm ¥78,704 (左) 「Lithograph in colours  
1981 (MA007)」作: モーエンス・アナセン 490×675mm ¥78,704 (2点共ルカスカンツナビ  
ア) カップ&ソーサー〈右〉¥30,000 (西洋骨董陶磁ロムドシン) 〈左〉¥7,000 (エレファント) シ  
ーブスキンのスロー¥42,000 (ザ・コンランショップ) フラワーベース¥9,700 (TISTOU)

家具のラグジュアリー感を受け止める腰高のタイル

# LIVING

住まいのメインスペース、リビングのデザイン性を高めてくれるのが腰壁。空間に適度な重厚感が生まれるだけでなく、荷物の移動や掃除機などによって傷がつきやすい壁の下部を保護してくれるというメリットも。中心に置いたミニッティのソファは、大きなクッションやレザーの背もたれも用意があり、掛け心地を自由に変えられるのが特徴。ソファやパーソナルチェアなどファブリックの要素がほかの部屋より多いリビングは、タイルの硬質な要素が加わるとより密度が高いインテリア空間になる。







タイルと壁をつなぎ、空間の  
アクセントにもなる「ボーダータイル」

## LIVING



1 壁の前に置いたのはアンティークのプラントスタンド。背景に色があるとアイテムの魅力もより際立つ。2 ボーダー形状の細いタイルのグレーに合わせて、目地色もライトグレーをセレクトしている。3 パーソナルチェアは深いグリーンと壁と色をリンクさせた。4 色合いや模様だけでなく、光によって変わる表情もタイルだからこそその魅力。

パーソナルチェアW900×D800×H820mm ¥250,000 プラントスタンドW310×D310×H930mm ¥68,000 (2点共ロイズ・アンティークス エゴイスト) フラワーベース¥9,700 (TISTOU) サイドテーブル「ハリング」φ400×H490mm ¥206,000 (ミノッティ) カップ&ソーサー¥50,000 (西洋骨董陶磁ロムドシン)



THE SECRET TO ENRICH  
**WALL AND FLOOR**

THE SECRET TO ENRICH  
WALL AND FLOOR

狭い範囲こそ効く。コージーコーナーを彩る壁面のゴールドタイル

# COZY CORNER

LDKの一角などコージーな場所は、個性の強いタイルや色壁でも取り入れやすい。ファロー&ボールのスモーキーピンクの壁に合わせたのは、曲線を描いた模様が印象的なゴールドのガラスタイル。一部分に使っただけでも、部屋全体をラグジュアリーに引き上げる。壁に合わせて目地色をライラック色にし、床は優しい風合いのオークのフローリングでつないで、まとまりのある空間に仕上げた。タイルのデザインにリンクして、バーツナルチェアやフロアランプにも曲線的なフォルムのものをごコーディネートした。



タイル: Prism Leaf Gold 304×310mm(10枚/シート) ¥4,200/シート(平田タイル)

塗料(色壁): CINDER ROSE 246 ¥15,000/2.5ℓ缶

塗料(巾木): WORSTED 284 ¥19,500/2.5ℓ缶(2点共ファロー&ボール/カラーワークス)

フローリング: Vintage Floor Rustic Aging ¥22,730/㎡(イクタ)

パーソナルチェア「No.53」 W720×D770×H725 SH360mm ¥576,000 クッション¥20,000 (2点共ロゴバ東京) キャビネットW450×D330×H820mm ¥90,000 プランター¥12,000 (2点共on the shore) サイドテーブル「ハリング」φ400×H490mm ¥206,000 (ミニッティ) フロアランプ(参考商品) ペンダントランプφ320×H330mm ¥180,000 (2点共ルカスカンジナビア) カーテン¥11,900/m レースカーテン¥11,500/m (2点共イデーショップ 自由が丘店) ラグ W790×H1200mm ¥90,000 (Layout) ベース¥450,000 カップ&ソーサー¥60,000 (2点共西洋骨董陶磁ロムドシン)

コーナーには北欧のヴィンテージのランプを。照明を灯すとゴールドのきらめきが一層華やかになる。壁色に合わせ目地の色もライラックに。

時間帯や照明によって見え方が変わる  
立体感のあるタイル

## COZY CORNER

THE SECRET TO ENRICH  
**WALL AND FLOOR**



見る角度によって変わるゴールドのグラデーションが印象的。タイルのレリーフの曲線に合わせて、フィン・ユールのチェアをコーディネートした。

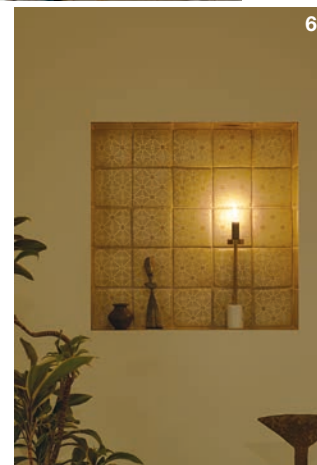
「箔タイル」をぜいたくに使った書斎コーナーのニッチ

# STUDY CORNER

お気に入りのアイテムだけを集めた書斎コーナーは、そこに用いる建材も最上のものにしたい。職人が手間と時間をかけて作りあげるクラフトタイルは、1ピースごとに表情が少しずつ異なる、味わいのある素材。ニッチの中に使うことで、まるでシンプルな白壁にアートを掛けたような存在感を放つ。重厚感あふれるレザーのデスクとチェアに、素朴なアフリカのスツールやベース、ダークブラウンのタイルを合わせて、気取らないラグジュアリーな空間を実現した。



# THE SECRET TO ENRICH WALL AND FLOOR



5 職人が手作業で仕上げたアメリカのタイルは、お気に入りのオブジェを彩る背景としてニッチに取り入れた。6 夜に明かりをつけると昼とは違う景色を楽しめる。7・8 素朴な表情の床とアフリカの家具のプリミティブな要素がラフな空気感をつくりだす。



タイル (ニッチ): **Fango Or Quatre** 118×118mm ¥2,500/枚 (平田タイル)

タイル (床): **Soile** 290×290mm 設計価格¥18,900/㎡ (平田タイル)

塗料 (巾木): **SHADOW WHITE 282** ¥19,500/2.5ℓ缶 (ファロー&ボール/カラーワークス)

デスク [「イヴ ライティング デスク」] W1200×D650×H870mm ¥2,040,000 チェア [「コロット」] W570×D630×H860・SH470mm ¥500,000 (2点共Bxter Japan) ラグ W580×H880mm ¥315,000 (Layout) 貨幣のオブジェ (右) ¥48,000 (プランター横) ¥45,000 ベース ¥75,000 ツール ¥45,000 デスク上のオブジェ 各 ¥25,000 ペン立てにを使ったコップ ¥2,800 ニッチの中のオブジェ (右) ¥12,000 (左) ¥4,800 (すべてギャラリーかんかん本店) ガラスのベース ¥72,000 (カッシーナ・イクスシー青山本店) デスクランプ ¥111,112 (ルカスカンジナビア) デスク上のガラスのアッシュトレイ ¥8,000 (エレファント) フォトスタンド ¥10,000 テープカッター ¥20,150 キャンドルスタンド (参考商品) (すべてリビング・モティーフ) カップ&ソーサー ¥100,000 (西洋骨董陶磁ロムドシン) 3段トレイ ¥125,000 (クリストフル 青山本店)